

17回大会 プログラム

(お名前の敬称は略させていただきます)

第1日目 11月22日(日) 受付 9:30～

10:00～12:00	準備委員会企画セミナー 【講義室1・2】		
	査読者経験から得た「よい学術・投稿論文」とは 企画: 若松養亮(滋賀大学) 話題提供者: 高木秀明(横浜国立大学;「青年心理学研究」編集委員) 佐藤有耕(筑波大学;「青年心理学研究」編集事務局・機関誌担当理事) 小塩真司(中部大学;「青年心理学研究」編集副委員長) 司 会 : 大野 久(立教大学;「青年心理学研究」編集委員長)		
12:00～13:00	休 憩		
13:00～15:25	研究発表A 【講義室1・2 講義室4 講義室5】		
	【講義室1・2】	【講義室4】	【講義室5】
座長	岡本祐子(広島大学)	上長 然(近大豊岡短期大学)	大野 久(立教大学)
13:00～13:45	否定的側面のある自己の受容的認知尺度の作成-項目反応理論を適用した尺度構成- 川本静香(山口大学)	同性友人関係における状況に応じた切替—ただ切り替えれば巧いのか?— 大谷宗啓	大学生における過去のとらえ方が成長への志向性と現在の充実感に与える影響—時間軸からみた自己形成— 石川茜恵(中央大学)
13:50～14:35	青年期の自己受容とふれ合い恐怖の心性の関連—ボディイメージと性の受容に着目して— 窪田美香(九州大学)	青年期後期におけるインタラクショナル・アビリティとアイデンティティの関連性について 畑野快(京都大学)	青年期ライフ・スタイルの、主体的選択—その2 研究技法「流し込み」による伝記分析 西平直喜
14:40～15:25	青年期における愛着行動から漸成発達の「親密性」の形成との関係 キンイクン(立教大学)	友人関係スタイルによる居場所感の差異 石本雄真(神戸大学)	介護に関する自己効力感の変化—潜在成長曲線モデルを用いたの検討— 三好昭子(日本学術振興会)
15:35～16:50	特別講演 【講義室4・5】		
	テーマ「トランザクショナルな人生課題としての青年期: 宮沢賢治と居場所の問い」 講師: 南 博文(九州大学) 司会: 浅川 潔司(兵庫教育大学)		
17:30～	懇親会 【ホテルニューオータニ】		

第2日目 11月23日(月)

9:45～11:20	研究発表B 【講義室1・2 講義室4 講義室5】		
	【講義室1・2】	【講義室4】	【講義室5】
座長	伊藤美奈子(慶応大学)	原田唯司(静岡大学)	伊藤裕子(文京学院大学)
9:45～10:30	中学生から見たスクールカウンセラー像とその有効な関わり 橋本和幸(了徳寺大学)	日本大学生の希望意識について—希望意識の心理的モデルの作成 田劉凌(中央大学)	青年によって語られる両親の結婚生活の質—両親間葛藤とコミットメントに着目して— 宇都宮博(立命館大学)
10:35～11:20	小学生の予期的不安が中学校入学後の学校適応感に及ぼす影響に関する学校心理学的研究 南雅則(兵庫教育大学)	都内私立大学に通う文系学生の社会観の実態—社会評価の自由記述と社会イメージから— 峰尾菜生子(中央大学)	親からの期待が大学生の自尊心に与える影響 春日秀朗(立命館大学)
11:30～12:30	総 会【講義室4・5】 (昼食をご持参いただき、食べながらご参加ください; 終わり次第、休憩となります)		
12:30～14:00	研究委員会企画シンポジウム 【講義室4・5】		
	学生の成長をどのようにとらえ、どのように支えていくのか—学生の失敗経験に着目して— シンポジスト : 田中健夫(山梨英和大学) 山口昌澄(中九州短期大学) 高坂康雅(和光大学) コメンテーター: 五十嵐敦(福島大学) 中間玲子(兵庫教育大学) 司 会 : 都筑 学(中央大学)		
14:10～15:40	研究発表C 【講義室1・2 講義室4・5】		自主シンポジウム
	【講義室1・2】		【講義室5】
座長	佐方哲彦(武庫川女子大学)		
14:10～14:55	青年期ナルシズム尺度の作成(2) 原田新(神戸大学)		学校心理学と青年期のスクールカウンセリング
15:00～15:45	状態自己愛尺度製作の試み 竹田剛(大阪大学)		シンポジスト 新井肇(兵庫教育大学) 夏野良司(愛媛大学) 西山久子(福岡教育大学) 企画・司会 浅川潔司(兵庫教育大学)